

## 第2回 人権研修会

### — 同和問題 —

人権教育推進委員会

#### 1 はじめに

今年度2回目の人権研修会は、同和問題に対する意識を高めることを目的とし、同和問題に関する動画視聴2本を主な内容として研修会を実施した（写真）。

動画視聴後に5～6名程度のグループに分かれ、今回の研修での気づきや今後に活かせる点などを話し合い、情報共有を行った。



写真 研修会の様子

#### 2 概要

日時 令和7年8月28日（木）13:30～15:00

場所 本校2階多目的ホール

動画 「大切なひと（ネット社会における部落差別と人権～誰もが一人の人間として尊重される社会の実現をめざして～）」

「シリーズ映像で見る人権の歴史 第8巻 ひとと皮革（かわ）の歴史」

対象 当校教員

テーマ 同和問題

#### 3 内容

##### （1）「大切な人」

この物語は主人公の友人がインターネットへ投稿する動画が、被差別部落について差別的であることに気づきながらも言い出せず、受け流していたところ、幼少期に可愛がってもらった近所のおばさんの住居が動画内において差別を助長する内容で晒されたことをきっかけに、動画を削除するよう行動を起こし、過去におばさんに対して自らがしてしまった差別につながる過ちとも真剣に向き合う姿を描いた作品。

##### （2）「シリーズ映像で見る人権の歴史 第8巻 ひとと皮革（かわ）の歴史」

「ひと」は、動物の「いのち」と深く関わることでこれまで生きてくることができた。皮革製品の製造過程を取材した貴重な映像を通して、部落差別の愚かさや「いのち」の大切さを考え、「ひと」と他の「いのち」が深くつながる歴史を学ぶための作品。

#### 4 事後アンケートから（感想や意見）

「実施日時」については約93%の方が「適当」と回答、「実施方法」については約86%の方が「適当」と回答、動画視聴が主な内容だったため、「オンライン研修でもよいのでは」という意見が複数あがった。また「テーマや内容」については「適当」の回答者が約98%であった。

「視聴動画を観て、今後活かせること、気づきなど」では、20件以上の肯定的な回答があり、今後の学校教育に活かすことができる研修であったと推測できる。その反面、動画研修としての実施方法やグループでの討議方法などに課題が残り、来年度の研修計画に反映していきたい。